

教室便り1月号

2025.12.20

※各種お申込み(受講曜日・受講時間・受講回数の変更、休会、退会等)の締め切りは 毎月10日で翌月より実施です。

TEL052-720-7900
mail:customer@synapse-math.com

☆お振替は右記QRコードをご確認ください。



▶振替申込フォーム



教室名		シナプス開講予定表25.26年度															
月	曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	曜日	月	火	水	木	金	土	日
十二月		15	16	17	18	19	20	21	四月		3/25~4/5春期講習						
		22	23	24	25	26	27	28			6	7	8	9	10	11	12
		29	30	31							13	14	15	16	17	18	19
一月		12/24~1/16冬季講習							五月		20	21	22	23	24	25	26
		5	6	7	8	9	10	11			4/27	4/28	4/29	4/30	1	2	③
		12	13	14	15	16	17	18			④	⑤	⑥	7	8	9	10
		19	20	21	22	23	24	25	六月		11	12	13	14	15	16	17
		26	27								5/18~5/24休講						
二月			1/28	1/29	1/30	1/31	1				25	26	27	28	29	30	31
		2	3	4	5	6	7	8	七月		1	2	3	4	5	6	7
		9	10	11	12	13	14	15			8	9	10	11	12	13	14
		16	17	18	19	20	21	22			15	16	17	18	19	20	21
		㉙	㉔								22	23	24	25	26	27	28
三月			2/25	2/26~3/4休講					七月		6/29	6/30	1	2	3	4	5
		2	3	4	5	6	7	8			6	7	8	9	10	11	12
		9	10	11	12	13	14	15			13	14	15	16	17	18	19
		16	17	18	19	20	21	22			7/10~8/31夏期講習						
		㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙									

受験算数と小学算数の違い

小学校で習う算数は基本的、基礎的な内容となっている。

一方、中学校受験の算数は小学校で習う基本的知識を得ていることを前提とし、読解力や思考力などを駆使した発展的な考え方方が求められ、小学校の算数と比べると、中学受験で求められる算数の難易度ははるかに高いと言える。

また、算数は義務教育の中でも将来的に役立つ理論が多く含まれている教科であるため、中学校受験では特に算数を重要視する風潮は高まっている。

さらに中学受験の入試問題は高校受験にくらべて難易度が高い傾向にある。なぜなら高校受験は中3生のほとんどが受験する為、学力、偏差値など幅広い層を受け入れることに注視しなければならない。

中学受験は小6生の希望者のみが行い、少ない枠に対して入学希望者も多く競争率が高いことも、中学受験の難易度が高い理由と言える。

受験算数と数学の違い

数学と算数の大きな違いは、「抽象的概念」を扱っているかどうか?にある。

「算数」は身の回りの数や形を使って、考えたり計算したりする力」、即ち日常生活において必要な、「計算」や「形」を求めるための知識を育む。

「数学」は数や図形のきまりを使って、より広く深く、論理的に思考する力を重視、つまり日常生活においては目に見えていない「世界の在り方」を論理的に解明する知識。

といえる。概念的な点としては上記があげられるが、「勉強」という点で最も大きな違いは「方程式の不在」があげられる。

中学受験の算数では「方程式」を使わない。

従って、表に書き起こして条件を整理し、答えにたどり着く思考力が問われている。

中学受験の算数では、自分が持つ解法の選択肢から何を使えば解けるのか?そのプロセスを経て、思考力を育てることがより重視される事となる。